

指導活用技術
分類名〔病害虫〕

指 14	ダイズ害虫ツメクサガの発消長
------	----------------

宮城県古川農業試験場

要約

ダイズ害虫であるツメクサガの成虫は、4月～9月に越冬世代～第2世代の年3回発生する。

普及対象：ダイズ栽培農家
普及想定地域：県内全域

1 取り上げた理由

ツメクサガは、県内のダイズにおいて突発的に発生し、葉や莢を食害する害虫である。特に、同じタバコガ亜科に属するオオタバコガと混発することで問題視されている。ツメクサガについて、県内における発生回数や発生時期などの発生生態は分かっておらず、防除対策を講じる上での課題である。そこで、ツメクサガ成虫の発消長について明らかになったので、指導活用技術とする。

2 指導活用技術

(1) ツメクサガ成虫の発生回数は年3回であり、越冬世代の発生時期は4月下旬～6月上旬、第1世代は7月上旬～8月上旬、第2世代は8月中旬～9月下旬である（図1）。

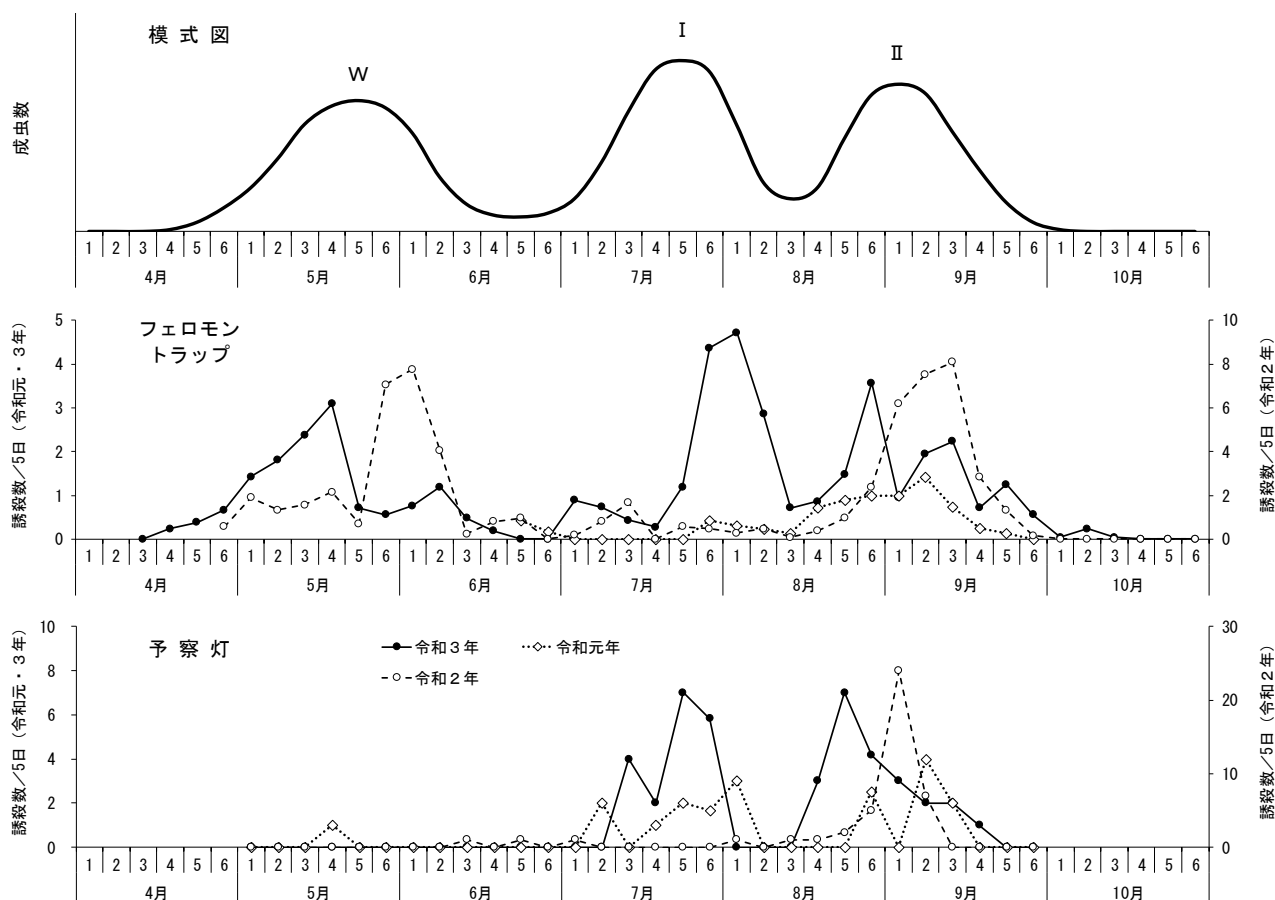


図1 ツメクサガの発消長

注1) W:越冬世代, I:第1世代, II:第2世代。また、中図(フェロモントラップ)の凡例は、下図(予察灯)と同じ。

注2) フェロモントラップの調査期間: 令和元年6月第5半旬～9月第6半旬, 令和2年4月第6半旬～10月第6半旬, 令和3年4月3半旬～10月第6半旬

注3) 予察灯の調査期間: 5月第1半旬～9月第6半旬

3 利活用の留意点

- (1) 6月下旬頃にエダマメで確認されるツメクサガの若齢幼虫は第1世代と推定される(表1)。また、8月上旬頃にダイズで確認されるツメクサガの若齢幼虫は第2世代、9月に確認される幼虫は第3世代と推定される(表2)。
- (2) 県内のダイズにおいて、ツメクサガの一般的な発生密度は低いが、突発的に集中発生することがある。若齢幼虫(図4)は葉に小さい穴をあけるだけであるが、中齢幼虫以上になると葉脈を残して葉を広く食害する(図5)。従って、早期発見・早期防除に努め、若齢幼虫期に薬剤防除を実施する。
- (3) 合成性フェロモン剤を用いたモニタリングは、越冬世代成虫において予察灯より誘殺数が多いこと、またトラップの設置や取り扱いが容易であることなどから有効であるが、現時点において本資材は市販されていない。

(問い合わせ先：宮城県古川農業試験場作物環境部 電話 0229-26-5107)

4 背景となった主要な試験研究の概要

- (1) 試験研究課題名及び研究期間
 - イ 土地利用型農業経営における病害虫リスク管理と防除技術の確立(令和3年度)
 - ロ 農作物有害動植物発生予察事業(令和元～3年度)
- (2) 参考データ

表1 エダマメにおけるタバコガ類幼虫の発生状況(令和3年)

調査時期	採集個体数				種構成 ^{※1}				備考 ^{※2}
	若齢	中齢	老齢	計	ツメクサガ	オオタバコガ	不明	計	
6/21	3	2	3	8	3	0	5	8	はやいっ茶
6/23	4	4	1	9	3	0	6	9	青森みどり
6/25	10	1	1	12	5	0	7	12	青森みどり
7/2	1	1	0	2	1	0	1	2	酒の友2号
計	18	8	5	31	12	0	19	31	

※1: 採集した幼虫を飼育し、羽化後に種を判定した。寄生蜂による寄生などにより死亡した個体は不明とした。

※2: 試験場内の同一ほ場のエダマメ品種から無作為に採集した。

表2 ダイズにおけるタバコガ類幼虫の発生状況(令和2年)

調査時期	採集個体数				種構成 ^{※1}				備考 ^{※2}
	若齢	中齢	老齢	計	ツメクサガ	オオタバコガ	不明	計	
8/6-7	10	1	0	11	6	1	4	11	タンレイ(標播)
8/13	1	5	4	10	7	1	2	10	タンレイ(標播)
8/20	0	5	5	10	8	1	1	10	タンレイ(標播)
計	11	11	9	31	21	3	7	31	
9/7	2	4	2	8	4	1	3	8	タンレイ(晩播)
9/14	0	1	1	2	1	0	1	2	ミヤギシロメ(標播)
計	2	5	3	10	5	1	4	10	

※1: 採集した個体を成虫(一部は老齢幼虫)まで飼育し、発生種を判定した。寄生蜂による寄生などにより死亡した個体は不明とした。

※2: 試験場内のダイズほ場から無作為に採集した。調査時期の異なる8/6～20のタンレイ(標播)は、同一ほ場であるが、タンレイ(標播)、タンレイ(晩播)、ミヤギシロメ(標播)は、それぞれ異なるほ場である。



図2 ツメクサガ成虫



図3 ツメクサガ卵



図4 ツメクサガ若齢幼虫



図5 ツメクサガ老齢幼虫

(3) 発表論文等

イ 関連する普及に移す技術

(イ) ダイズほ場におけるタバコガ類幼虫の発生消長（第94号参考資料）

(ロ) ダイズ害虫ツメクサガに対する薬剤防除（第97号指導活用技術）

ロ その他

(イ) 小野 亨, 安田哲也, 安居拓恵, 横堀亜弥, 大江高穂. 2020. ダイズ害虫ツメクサガに対する合成性フェロモン剤の誘引性の評価. 宮城古川農試報 15 : 41-52.

(4) 共同研究機関

農研機構・植物防疫研究部門